

# Poor Head English

Vol.2

*Written by  
shiroa*

## はじめに

---

けっこうみんな、英語ができるようになりたいんだよね。

しろあです。

だから英会話教室がビジネスになるんでしょうけれど。

私も英語力が上がれば翻訳の仕事をしたい、自分の小説を英語で書きたい！  
という壮大な夢があるので、頑張って日々勉強中です。

前回、Season1 ということで、vol.1を発行しました。  
「Poor Head English」。

その名の通り、カワイソウな頭の人でも、英語を見に付けることができる！  
基本的に自分が実践して効果を実感している方法を紹介しております。  
この1冊だけで、それを参考に勉強すれば、あなたは英語ができるようになるでしょう。

無料でね。

しかし、勉強のノウハウをたかだか原稿用紙150～200枚程度の文章で書ききることはできません。

そこで、Season1 では語りきれなかった、割愛してしまったことなどを中心に。  
さらに英語学習を充実させる内容を盛り込んで Season2 を発行します。

これは平成27年1月～3月にブログで公開されたものを加筆訂正を行ったもの。  
NHKの英語番組の中では、もう見るできない番組もあるでしょう。  
しかし、NHKは今でも上質な英語番組を発信し続けていると信じております。  
ですから、英語番組に関しては、あなたが視聴できる、リアルタイムの番組を活用いただければ  
と思います。

尚、最新の連載内容は、下記ブログで確認できます。  
Season3 も懲りずに平成27年7月頃発行予定。

いちばんは、英語がどうしたって身につかなかった方、  
けれどもどうしたって身に付けたい方。そんな方のお役に立てればと思ってます。

『shiroaのヴィバラ・ムー・ヴィー』（書庫「英語」を参照下さい）  
<http://blogs.yahoo.co.jp/shiroapiano/>

# ○ CONTENTS ○

---

- 1、 未知から既知へ。それが学習のコツです。
- 2、 続・未知から既知へ！
- 3、 さらに！ 未知から既知へ！
- 4、 えんえき？ きのう？ なんだそれ?!①
- 5、 えんえき？ きのう？ なんだそれ?!②
- 6、 えんえき？ きのう？ なんだそれ?!③
- 7、 えんえき？ きのう？ なんだそれ?!④
- 8、 Kindle で燃えろ！ 無料で英語教材を手に入れよう！
- 9、 英語教育の問題点がみえたぜ！ 『ベーシック英語』
- 10、 辞書なしで読める英語脚本！ 『ローマの休日』
- 11、 あの名作を英語で楽しもう！ 『Alice's Adventures in Wonderland』
- 12、 これは勉強になります。 『Grimm's Fairy Tales』
- 13、 中学生レベルの基礎の基礎。 『NHK高校講座・ベーシック英語』
- 14、 楽しく英語力の底上げができる。 『NHK高校講座・コミュニケーション英語Ⅰ』
- 15、 メールマガジンを活用しよう！
- 16、 もしもお金を使うなら……。この本がお薦めです！ vol.1
- 17、 もしもお金を使うなら……。この本がお薦めです！ vol.2
- 18、 もしもお金を使うなら……。この本がお薦めです！ vol.3
- 19、 もしもお金を使うなら……。この本がお薦めです！ vol.4

# 1、未知から既知へ。それが学習のコツです。

---

KAERITE, the light command GEYA uproar of the star lay it from a dreamland;  
the work of the noon is OWARINU now, too

しろあです。

どうでしょう？ ある文章を機械翻訳させた結果です。  
さすがに無理がたたって、コンピューター、壊れかけてますね。  
答えは末尾で。

さて。昨年10月から12月にかけて英語の学び方を書いてきました。  
私の学び方ならば、疲れずに、イライラせずに、気が付いたら英語が理解できるようになっている、  
という夢のような学習方法です。  
さらにすばらしいのが、バカでも！、いや、むしろバカの方が！ というところ。  
頭のいい方には不効率に感じる勉強法かも知れませんが、英語の真の実力をつけるためには必要な勉強法でもあります。

その代わりに、学生が「今度のテストで点数をとりたい！」と思っても、まったく即効性はありません。  
小学校5年生くらいからやっていたら、中学生の頃には楽勝でしょうけれどもね。

さて。1月から、スタートがずいぶんと遅れましたが（注：公開が1/22なのです）、  
第2シーズンということで、またぐだぐだと英語学習のヒントなどをお話していきたいと思います。

基本的にはバカブログである！ということをお忘れなきよう。

切にお願い申し上げます。

なんとなく前置きで長くなってしまいました。  
本当ならば、タイトルの「未知から既知へ」という話をしようと思ってましたが、  
それは次回に。

ではでは～。

## ○冒頭の原文

夢路より帰りて、星の光仰げや  
騒がしき真昼の、業も今は終わりぬ

アメリカの作曲家、フォスターの名曲。『夢路より』です。  
原題は『Beautiful Dreamer』。つまり、「美しき夢想家さん」ということですね。  
日本語訳は誰が行ったか分かりませんが、昔音楽の教科書に載っていたものです。  
記憶に頼っているので、ちょっと違うところがあるかもしれません。

いつ思いたしても、素晴らしい日本語訳。感服いたします。

.....ですが、逆に翻訳すると、冒頭のようにハチャメチャになるのですね。  
伝言ゲームは国をまたぐとえらいことになる.....そんなことがうかがいしれます。

## 2、続・未知から既知へ！

---

Beautiful Dreamer, wake unto me.

しろあです。

確か、『夢路より』の歌詞、原曲はこんな歌いだしかったと思うんですけど。

さて。「未知から既知へ」。

第1シーズンでは語ろう、語ろうと思っていたら、忘れていた、けれども凄く大切な学習の要。そのポイントです。

まあ、語らなかったのは、結局私の学習法の基礎は、ここにあるということで、その学習法がなぜ効くのか！ というと、「未知から既知へ」というプロセスを踏んでいるから、とくに説明する必要もなかったわけ。

ここにストレスなく学習できる大きなポイントが隠れています。

今回はその種明かしとして、「未知から既知へ」という話をしたいと思います。はい。

By the way !

もしもあなたがクイズ番組を見ていて、  
分かりそうで分からない問題が出た時。  
友人や家族と一緒に見ていると、ついついこうやってしまうのではないのでしょうか？

「あ、これ知ってる！ なんだったかなあ？」

そして一生懸命思いだそうとします。  
よしんば思いだすことができなくても、答えを聞いて

「そうそう、それぞれ！」

ってなりません？  
しかもスッキリ、楽しくなる。  
多分、その要素があるからクイズ番組って今でも人気なんだろうね。……みませんけど。

これが「未知から既知へ」です。

……え？ なに？  
意味がわかんない？

そうですか、そうですか。  
じゃ、もう少し解説しましょう。

第2シーズンのテーマは「いかに短く、ブログを書くか」ということに挑戦してますので、  
続きは次回に！

○念のため、冒頭の訳文

夢路より帰りて

.....本当に素晴らしい翻訳センスです。天才ですな。  
本物の詩人だからこそそのセンス。すごい。

### 3、さらに！ 未知から既知へ！

---

個人的にフォスターの『金髪のジェニー』は、音が外れていると思ってます。

しろあです。

聞いたことがない時、楽譜は手元にあったので、興味があったのでパソコンで打ち込みして（BASIC言語です）演奏させたんです。

どう聞いても素人が作って失敗してしまったような、音が外れたようなメロディで、私はプログラミングを間違えたとはばかり思ってたのですが.....。

テレビCMで流れることがあって、特に間違えてないと気付いた時の私のショックは、筆舌に尽くしがたいものがありました。本当にこれが名曲なのでしょうか？

『夢路より』があんなに素晴らしいメロディなのに！

さて、本題。

未知から既知へ。  
前回、クイズのお話を例に挙げて説明しましたね。

ポイントは、すでに一度どこかで聞いたことがある！

ということです。  
全く知らなければ「知らない！ わからない！」とさじを投げて考えることすら拒否します。

この状態は脳に凄くストレスを与えます。考えても無駄ですしね。

しかし面白いもので、一度聞いたことがあるもの、知っているもの、でも出てこないものっていうのは、

思いだせないとちょっと苦痛を感じるかも知れませんが、  
基本的にちょっと考えるだけなら楽しい！ し、わかんなくても答えを聞いた時点でやっぱり知っていた！ と思うと、 とっても楽しくなる！ んですよ。

全く知らない → 未知。  
一度でも聞いたことがある → 既知。

この違いが脳にずいぶんと大きく違う作用を及ぼすのですなあ。

そこで簡単な発想です。

じゃ、みんな一度しっとけばいいんじゃないの？

それが私の学習法なわけ。  
だから、活きた英語をどんどん、意味が分からなくても体験し続けることに意味があるんですよ。

リスニングもそうですし、文章を読むこともそう。  
わけわかんなくとも、なんとなくでも、聞きながら、見ながら、体験を続けることで、

未知が既知に変わっている。

そうすると、いざ文章を細かく理解しようとした時、脳へのストレスが格段に違い、「なんとなく分かる気がする」ことによって

自分が英語ができるようになった、気になるんです。

.....気になる、これがポイント。

だって、出来ないって思いながら学習するより、「自分はできるかも?!」って思いながら勉強した方が、心の姿勢だって積極的だし、内容が身につきやすいんです！

まあ、よく考えれば、よく学生時代に言われていた。

**予習** ってやつなんですけどね。

わたし、予習って大嫌いで、やりかたよく分かんなかったし。バカだったし。宿題しなかったし、そもそも復習すらしないし.....、やる気無いし。

そんなですけど、先生や親が言ったことって、本当だったんだなって思います。

**超、今さらですけど！**

これで「未知から既知へ！」というのがどれだけ大切かは分かったと思います。せっかく勉強するんだったら、ストレスが無い方がいいでしょ？

ではでは～。

## 4、えんえき？きのう？なんだそれ?!①

---

♪読めるけど、マジ漢字 か・け・な〜い！  
思いがけず、難問だ〜！

しろあです。

知ってます？ ダンスマンだったかなあ。誰かが歌ってたんですよ、こんな歌。  
英語を勉強していると、割合この歌の歌詞がちらつくんです。

何故かって？

私は英語は簡単なものならば読解出来るんですけど、

まったく喋ることができない からです。はい。（←ダンスマンのことはここで忘れて下さい）

しかも 文章にして書くこともほぼ出来ません！。

でも、英語をある程度読むことはできる。まったくできないわけではない。

日本語も似たような性質があり、  
私は日本語の本を読解する能力は人一倍高いのですが、

喋って相手に思いを伝えることが苦手 です。はい。

その分、なぜか文章を書いて相手に思いを伝えることは、  
中学生の頃から能力が開花、ずば抜けて高かったんですよ。よくわかんないんですけど。

だから英語を学ぶ時、

英文の読解、英語のリスニング、英作文の能力、英語で会話する能力。

トータルでアップさせていこうなんて考えがちなんですけれど、

得意なところから伸ばしゃいいんじゃないの？ と思っています。

これではけしてテストではいい点はとれませんが、ストレスなく学習を進めることができます。  
ようは習慣です。

そして習慣化すれば嫌でも英語力が高まり、苦手な部分もできるようになるんですよ。  
もちろん、意識的に「この文章を英語でいうとどうだろう？」と考えることは必要です。  
ネイティブな英語の発音、遅いものばかりじゃなく、きちんとしたスピードで聞くことも大切です。

バランス良くとりこみ、自分のできる範囲で、それぞれをちょっとずつ、ちょっとずつ実施していけばいいだけの話です。

そうすれば3年後、少なくとも10年後にはかなり英語が得意になってますよ。  
間違いない。

しかしそんなのって、とても気が遠い話で、すっごく遠回りな気がするかも知れませんがね。  
今回のお話は、そんなお話です。

## 5、えんえき？ きのう？ なんだそれ?!②

---

日本語って割合難しい。

しろあです。

あなたは「えんえき」と聞いて何の事だか意味が分かりますか？  
哲学とか、お勉強を一生懸命頑張ってる人には分かるかもしれません。

私は国語の勉強はほとんど行わず、野性的に本をガツガツ読んで、日本語力をアップさせていた野性児です。  
その為、「えんえきてき」「はいたてき」「きのうてき（機能的ではない）」とか。  
そういう言葉が出てきた際に、ものすごく躓いたのを覚えています。

日本語ですが、意味が分からないんですよ。  
英語で「エクスクルーシブ：Exclusive」という言葉を辞書で調べると、やっかい。  
なんと「排他的（はいたてき）」と出てくる。

なんのこっちゃ？

私は電気の技術者だったので、論理演算の中で出てくる大切な素子、「エクスクルーシブ・オア」という言葉からこの言葉を覚えました。日本語では「排他的論理和」。

う〜ん、理解できない。

結局その素子がどんな働きをするのか、という結論を覚え、言葉の意味は「？」のまま使っていました。

とかく日本語にはそういう言葉が多く存在します。

だから、英語でも同じように知らない言葉がたくさんあっていいってことです。

本当に重要なのは頻出の言葉。日常的な言い回し。  
言葉が苦手でも、ある程度自分の意思を伝えられる程度の会話ができればいいんじゃないでしょうか。

気をつけないといけないのは、英語の学習本に書かれている英文。  
初心者学習者にわかりやすいように、基礎的な単語で構成されているので、  
長文を読んだ時にわりあい簡単に読めちゃうので「俺、英語できるかも」って勘違いしちゃう。

そういう文章は、ネイティブは使わないような言い回しであったり、  
幼稚な言葉使いであったり。  
そういう言葉になってることもあるんであまり実用的ではないんですよ。

だから、日本を飛び出して、英語圏内で語られている文章を読むことをおすすめします。

活きた英語に触れることが大事なのです！

## 6、えんえき？きのう？なんだそれ?!③

---

英語圏にある、英語の文章を読む?! どうするの？

しろあです。

前回の続き。冒頭のような疑問が浮かぶかも知れませんね。

簡単です。

インターネットでアメリカのサイトにでも飛んでみればいいんですよ。

きっかけは自分の好きなバンドなんかでもいいんじゃないですか？

そのバンドに関して書いているブログとか。そういうの探すのは簡単だと思います。

昔、「X」がアメリカに行った時、向こうではどう評価されてるんだろう？ と気になって調べたことがあったなあ。

試しにやってみて下さい。わりと面白いですよ。

そしてそんな英語圏の活きた英文を取り入れていると、

自然と ”よく使われる単語、熟語、言い回し” があることに気付きます。

それに気付くためにも **膨大な量の言葉を読むこと** が大切。

もちろん、一気に読むのではなく、すこしずつですよ。

少しずつ読むことで、潜在意識に栄養として蓄えられていきます。

そうすると、あら不思議。なにも分析してもいないのに、ある日突然

**英語が理解できるようになる** んです。

とても遠回りな話ですけどね。

学校では真逆ですよ。

理屈を教えて、その理屈通りに訳させようとする。

確かにそれは近道かも知れませんが、結構ストレスになるし、

教わったことを覚えきれなくてついていけなくなると、自分がダメに感じて、

しまいには **もう俺、英語できないからいい!** って。

苦手意識でバリアを張って、英語が脳に入らないようにしてしまう。

これっていい勉強法なのでしょうか？

学生時代勉強しなかった 私としてはすごく不思議に感じるのです。はい。

## 7、えんえき？ きのう？ なんだそれ?!④

---

あれ？ タイトルの意味がわかんない？

しろあです。

今回のお話はこれでお終い。内容はすべて伝えました。

けど、「えんえき」と「きのう」の話はまったくしてなかったので補足いたしましょう。

「えんえき」とは漢字で「演繹」と書きます。ほら、さらに理解不能でしょ。

「きのう」とは、感じて「帰納」と書きます。ちんぷんかんぷんですね。

「演繹」の対義語が「帰納」であり、  
当然「帰納」の対義語は「演繹」にあたります。

国語的な説明はお終い。こういう話は好きじゃない。

言葉の意味は実に簡単。

「演繹（えんえき）」とは 「遠回りに」ということ。……辞書の意味は知らないよ。

対して。

「帰納（きのう）」とは 「率直にいうと」ということ。

どちらも思考の筋道で使われることが多いですね。

問題の解き方なんかで

「演繹法」、「帰納法」というのがあり、

遠回りに客観的な情報を集めて、どうやらそうらしいという確信を掴んで解く方法が「演繹法」。

確かな事実から法則を導き、答えを出すのが「帰納法」。

なんとなく、外側から攻めるか、内側から攻めるか。

そんなイメージです。

私の英語学習方法は「演繹法」といえるでしょう。

遠回りですが、着実に英語力をつけることができ、

最終的にはできるようになる。

学校での学習方法は「帰納法」といえるでしょう。

近道ですが、ストレスが多く、能力ある人はぐっと伸びるけど、

能力ない人は排除される。

まあ、今回はそんな話をしかったわけです。

……そしてこの話が次回の話の伏線になってるんですねえ。なんと。

ちょっとだけ次回予告。

K i n d l eで読める無料の本、をこれから紹介していきますヨ。

英語学習に役立つ本です。

あなたの心に “火をつける！”

お楽しみに！

## 8、Kindle で燃えろ！ 無料で英語教材を手に入れよう！

---

Slime appeared. A command.

しろあです。

なんか懐かしいなあと思ってもらえると幸いです。和訳は後ほど。

スマートフォンの発達、特にAndroid端末の発展は非常にすばらしいと思います。  
悪徳マイクロソフトの野望は、世界を便利にすると同時に、  
素晴らしいパソコンの能力を、時限付きで無能化させていくという恐るべき

埋伏（まいふく）の毒を盛りました。

Androidは公平に利用者に便利を提供し続け、古い端末でもきちんと使えるようになっています。  
安心して古い機種が買えるというもの。

それはそれとして。

そんなAndroidから派生した 「Kindle」 も素晴らし功績をあげました。

青空文庫はもとより、無料であらゆる本を提供してくれております。  
青空文庫には英語の本が見当たりませんが（私が探しきれなかつただけかもしれませんが）、  
Kindle では、割合簡単に英語の本を探し出すことができます。

無料で英語の活きた教材が提供されているのです！ 素晴らしいと思いませんか！

ということで、これからしばらく私が「Kindle」を利用して手に入れた無料の英語本をご紹介しますと思います。

尚、「Kindle」は本家である Kindle端末 がもっとも快適に利用できるのですが、  
Androidアプリとしても提供されており、amazonアカウントを取得すれば、  
Android端末 で無料で利用することができます。

是非インストールしておきたいアプリのひとつです。

では、はりきって紹介していきましょう！

○冒頭の和訳

スライムが現れた。コマンド。

.....ドラクエで敵が出た時に表示された言葉だったと思います。  
当時はコンピュータゲームで、ありながら日本語で状況説明がなされるというのに、  
小学生ながら衝撃を受けたのを覚えています。

## 9、英語教育の問題点が見えたぜ！『ベーシック英語』著：高田力

---

The attack of the brave man. I gave three points of damage.

しろあです。

これはさすがに簡単ですね。

簡単ですが、英文にしなさい、と言われると難しい。aren't you?

さて。「Kindle」で手に入る、無料の英語本の話です。

第一回目は青空文庫配信（結局青空文庫かよ！）、高田力さんが著した作品。

『ベーシック英語』でございます。

英語の学習には時間がかかりますね。

そんな時間がかかる英語ですが、実は基本の構造はそんなに複雑ではありません。

語彙（英単語）はごまんとありますが、基本を成す850文字を覚えれば、

あとはその組み合わせで

なんとかすることができる。

それを研究したイギリスのオグデン先生がいて。

.....その先生が考案したのが「ベーシック英語」です。

ですからこれは厳密には英語互換の簡易言語と言えます。

しかし英語が基礎になっているわけで。

「ベーシック英語」を学ぶことで英語力が付けられるのは事実です。

そんなに長い本では無いのでさくっと読みましたが、

基礎の基礎をうまく組み合わせて.....ある意味パズルをして英語表現をしているところがあり

、英語の文法、文法としてはきちんとしたものであったりするわけで。

英語学習の参考になることは確かです。

面白いのが、850語だけですべてを表現しようとするわけですから、

850語にもれている英単語、熟語に関しては、置き換えや組み合わせでなんとかします。

いろんな例文が出てくるんですが、見ている度に思うんですよ。

「いや、こんなまだるっこしいことするんだったら、単語1コ覚えた方が早いじゃねーか！」

ということで、この「ベーシック英語」を学ぶことが本当にいいことかどうか。

読んでいるうちに分からなくなってきました。

でも、中学校の英語の基本になっているんだな、とか思うとやはり重要な気がするし。

「ベーシック英語」を習熟する必要はないと思いますが、参考に読んでおくことは役にたつかも知れませんね。

この本を読んでいて気付いたんですが。

この本、昭和初期の本なんですけど、英語の「前置詞」とか、「副詞」とかあるじゃないですか。

そういう「センスの無い」ネーミング、いつ誰がやったんだろうと思ってたんですけど、

この頃にはすでに定義づけられていたようです。

.....ということは、文明開化の明治、漱石先生が英語の先生を頑張っていた頃には、すでに定義がなされていたのかもしれませんがね。

そんな昔の感覚でつけられたネーミングだから、現代人にはしっくりこなくて、

なんだかわかりにくく、英語から遠ざかりやすくなってるんじゃないか。

そんな気がしました。

ちなみに英語で「前置詞」は「preposition」。

日本語よりもしっくりとイメージが伝わってきます。

.....それだけ漢字よりも、英単語の方が単純で簡素であるともいえるでしょうね。

ということで。

まじめな青空文庫スタッフは、昭和初期の本を、旧字体のままテキストファイルに写植しているため、

『ベーシック英語』は読解が困難、となっています。ううむ、残念！

もちろん文章も当時の言い回し、表現なわけなので、純文学小説を読み慣れていないと難しいでしょうね。

英語力以前に、国語力が求められる本なのですな。（汗）

自信のある方、興味のある方は是非チャレンジしてみてくださいな。

リンカーンの独立宣言が原文（とベーシック英語訳版（！？））が読めるのは、ちょっと嬉しいかもしれません。

この本に書かれていることで「あっ」と思ったこと、参考になったことを紹介しましょう。

昔から、日本人が文章を書く時はどうしても長文になってしまうようです。

これは、日本語でも英語でも同じなようで、ちょっと英語にこなれると、一文の中に内容をがんがん詰め込んでしまう。

.....高田先生はそんな学生を何人もみていたようです。

しかし英語は一文が長くなれば長くなるほど、理解が難しくなってきます。

そこで、内容を小分けにして表現し、最終的に自分が言いたい事の全容が伝わる様にすればよい、とアドバイスしております。

これは日本のビジネスシーンでもよくつかわれる、相手に伝わりやすい文章を書くためのテクニックのひとつです。

まったくおなじことが英語でも言えるわけですね。

この話はすごく納得して、その通りだな、って思ったんですよ。

次回はチャキチャキの英語本を紹介しますよ。

お楽しみに！

○冒頭の翻訳○

勇者の攻撃。3ポイントのダメージを与えた。

.....この無駄な装飾の無いシンプルな文体、ハードボイルドだなあ。

## 10、辞書なしで読める英語脚本！ 『ローマの休日』

---

The attack of the slime. The brave man avoided an attack.

しろあです。

なかなか戦いが白熱してきました。

さて。英語本です。  
今回は本気の英語本です。

英文バリバリです。

しかも、英語の脚本。  
もうタイトルでばれてますが、映画史に残る名画です。  
さらに映画のブログをやっている割に、私はまだ見たことがない！ 映画です。

ということで。  
タイトルが長いので覚悟して読んで下さい。

『辞書なしで英語がスラスラ読める ・ ローマの休日（初級～中級）』

このタイトルが全てを物語ってますね。  
なんか素敵じゃないですか。

英文を読むのに、辞書が要らない！  
名画の脚本が、無料で楽しめる！

本当か？ っていうくらいのコンテンツですよ。  
さらに素敵なのが、それが本当である！ ということなんですよ。

「ローマの休日」ファンも。そうでない人も。  
一度は読んでみたい、楽しんでおきたいお話ですから。

このために「Kindle」をダウンロードしたって意味があると思いますよ。

とはいえ。  
英語力があまりない私やあなた。  
そんな人でも本当に読解していけるのでしょうか？  
心配ですよ。  
結局英文は目に入らず、訳文ばかり読んでしまって、英語は身につかないんじゃないか.....。

そう思ったんですけど、  
これ、読んでみてもらうと分かるんですが。

中学生の英語を 30点くらい取れる実力があれば、きちんと英語を理解しながら読むことができるくらい、

意外とやさしいんですよ。

本当に、こんなにわかるものなの？ と思うくらい、理解できます。  
この本を読まなければ、私は英語ができるようになる自信がもてなかったかも知れません。

けれどもこの本を読み、ある程度英語が理解できてしまったので、

なんだ、英語って自然とできるようになるんだ。

って実感した次第です。はい。  
これは是非体験してほしいと思います。

もちろん、知らない英単語はごまんと出てきます。  
ある程度訳文（同時通訳のように英文に挟み込まれてるんです。だから、理解しやすいのでしょう）からも推測できま

すが、それでも分からない場合は、

「Kindle」の辞書機能を利用すれば、リアル辞書不要ですぐに英単語を調べることができます。

とてもお手軽で便利ですネ！

辞書はダウンロードする必要があるのですが、ダウンロードの仕方はインターネットで調べてみていただければと思います。ハイ。

無料の本だから、お話の途中までしか公開されていないんじゃないかって訝しんでたんですけど、物語の最後まできちんと楽しむことができます。

こんな大盤振る舞いな英語本、使わない手は無いですね。このシリーズは他にも何種類かあるみたいなんですけど、それは有料っぽかったです。販促（販売促進）の一環なんだろうけど、それだけ提供側も内容に自信があるということですね。

次の英語本もお楽しみに！

#### ○冒頭の翻訳

スライムの攻撃。勇者は攻撃をかわした。

.....さあ、最弱モンスター、スライムはこのままやられてしまうのか？！

# 11、あの名作を英語で楽しもう！『Alice's Adventures in Wonderland HTML Edition』

---

The brave man used the leather shield. However, nothing rose.

しろあです。

あまりにも楽勝なので、余裕をかましているのでしょうかね。

さて。今日ご紹介する英語本は、かなりハードです。

『Alice's Adventures in Wonderland HTML Edition』  
つまり、『不思議の国のアリス』です。

アリスに関しては私はもともと文学の人なので専門分野。  
語り始めると英語の話の前に本が1冊書けるくらいの量、語ってしまうので、  
最低限必要な、重要な情報だけざっくりとお話ししましょう。

数学者ルイス・キャロルが、隣に住む少女、アリスの気をひくために書いた童話である。  
ということです。ちなみにアリスは7歳くらい。

つまり。

- ・小学生低学年が読んで楽しめるレベルの内容。

と言えます。あまり難しいとアリスの気がひけませんからね。  
そして注意が必要なのは、

- ・数学者だから、文章はうまくない。

ということです。これはやっかい。  
しかも、

- ・先生のサガか、不思議の演出に数学を利用し、  
数学の楽しさをアリスに教えようとしている。

そんな雰囲気がかがえます。  
もちろん数学といっても数字は出てきません。  
この作品で表現される数学は、論理学の分野。

しかもなかなか洒落が利いていて、英語の韻を踏んだ表現がよく出てきます。

ここにこの作品には大きな問題点があって。  
残念ながら数学に詳しくない英語翻訳者がこの作品を翻訳すると、

- ・キャロルの意図する論理的な掛け合い、駆け引きがリアルに表現できない。

ことになります。

結論としては、『不思議の国のアリス』を楽しむためには英語で読むしかない！わけ。

だからこのたび、Kindleで無料公開されている、『不思議の国のアリス』の原文を読みました。

まあ、はっきりいって、歯が立ちませんわ！

難しい。かなりネイティブな表現がなされているので、スラング（仲間内で使う隠語）な表現が多々あったように思います。  
きっと優れた文筆家ならば、グラマーな英語で書いてくれるんでしょうけれど、先に紹介したとおり、キャロルは数学者ですから。

” っていうか、ちょー面白いんじゃない？ ”

そんな英語に感じました。……そういう難しさ。

きちんと日本語を勉強している外国人の方は「とても面白いんじゃないですか？」と聞けば理解できるでしょうが、先の文章の書き方だと、頭に「？」が浮かぶことでしょう。我々も文章を書く時は、”外国人の方が”読むことを意識して、しっかりグラマーな文章を書いていきたいものですね。（完全に無視している私が言ってもなんですが、ね）

逆にいえば、この辺の英語が理解できるようになれば、かなり自然なネイティブの会話が理解できる感覚になったというバロメータになると思います。

1回目はあまりよく理解できず、残念ながら論理的な掛け合い話も楽しむことができませんでしたが、もう少し実力を上げたら、また読み返してみたいと思います。

○ 冒頭の翻訳 ○

勇者は皮の盾を使った。しかし何も起きなかった。

ここでの「rose」は”バラ”ではなく、「rise（上がる）」のpast form（過去形）です。初期のRPGではなぜか武器・防具を使うことができ、こんな変な文章が流れることがあったんですよ。

## 12、これは勉強になります。『Grimm's Fairy Tales』著：グリム兄弟 英語版

The attack of the slime. A single blow of the deep regret! I received five points of damage.

しろあです。

なかなか面白い訳文です。これが通じるかどうかはともかくとして、勉強にはなるなあ！  
特に 「 deep regret 」 なんて、よく訳したものだ后感心します。  
尚、翻訳にはWeblioを利用しております。はい。

さて。

今回で英語本紹介も最終回となります。  
最後にして最高の本をご紹介します！

### 『Grimm's Fairy Tales』

—— そうです。「グリム童話」です。

グリム童話集がKindleで無料配信されております。是非ダウンロードしましょう。  
みんなが知ってる物語から、知られざる名作まで網羅しております。

この本の素晴らしいところは、グリム兄弟がドイツ語で発行したオリジナルに添い、  
誠実に英語に翻訳されているところです。

「グリム童話」と聞くと、身近で簡単に手に入る絵本ですけれども、  
残念ながら日本では

誠実に日本語訳されたグリム童話を手に入れることができません。

ほとんどは子供が読みやすいように省略されたものや、脚色されたものです。  
ですから、オリジナル、なるべく原文に近い形で読めるというのは日本では貴重と言えるでしょう。

幸い、私はオリジナルの完訳本をもっております。  
岩波文庫から出ている、金田鬼一さんが訳したシリーズで、誠実に類話まで収録された

現在日本語で翻訳された本では最大の完全版、ではないかと思っております。

なぜ英語の話なのに、日本語完訳版の話をしているかということ。  
Kindle で配信されている 『Grimm's Fairy Tales』 が誠実な英語訳版であることを考えると、  
この金田鬼一さんの日本語完訳版は、その翻訳として使えるということです。

実際、第1話として 『Grimm's Fairy Tales』 に収録されている 「The Golden Bird」。  
日本語訳は「黄金の鳥」(KHM57)。  
読んでいてよくわからない部分をこの日本語訳版で読むことで、「なるほど！」と理解することができました。文脈、  
単語、いまわしなど。割合細かな部分までどちらも誠実に翻訳されていることが分かります。

素敵ですね。

これはこれとして。  
肝心の英語の文章ですが、これがまたグラマーで誠実な、英語の教科書に載ってそうな文章です。  
恐らく子供が英語学習することを考えて、単語も選び抜いて翻訳されたんじゃないかなと思うくらいです。

ですから、すごく勉強になりますよ。

あと、気を付けないといけないのは、英語タイトルと日本語タイトルにはイコールではないものがあること。  
残念ながら英語版の方には ” KHM ” 表記が成されていません。  
” KHM ” というのはグリム童話に付記された作品ナンバーの事で、  
「キンデルハウスメールヒェン」のイニシャルです。  
バッハの曲も似たように、作品番号を打ってましたね。クラシックの世界では当たり前の作品ナンバーが、  
グリム童話にもきちんとなされているんですね。

タイトルがイコールではないもの。

例えば 「 The Travelling Musicians 」。

” ザ、トラベリング、ミュージシャン ” ということですが、何の話だか分かります？

とても有名な作品ですよ。

答えは「ブレーメンの音楽隊」(KHM27)。  
ずいぶん雰囲気が変わりますが、なるほどなあ、とも思います。

そういうことで。ほとんど、私のウンチク話になりましたが。  
これは本当に英語学習には最適、しかも楽しくてためになる本ですので、  
是非読んでみて下さい。「眠り姫」なんて、とても素敵ですよ。

○ 冒頭の翻訳 ○

スライムの攻撃。痛恨の一撃！ 5ポイントのダメージを受けた。

痛恨を「rigret = 後悔」が深い (deep) であるという翻訳センス。  
コンピューターとは思えない、気の利いた訳じゃないですか。  
こういうセンス、好きです。

## 13、中学生レベルの基礎の基礎。『NHK高校講座・ベーシック英語』

---

The attack of the brave man. I gave slime three points of damage.  
Knocked down slime !

しろあです。

ようやくカタがつきましたね。

英語を無料で学習するための本をいくつか紹介いたしました。  
そんな紹介をしている矢先、まだチェックしていなかった英語番組を発見しました。

今回は『NHK高校講座 チョー基礎からはじめよう！ ベーシック英語』をご紹介します。

この番組は「えっ？ 本当に高校生向けなのかよっ！」と思うほどレベルです。  
まさにタイトル通り。チョー基礎。つまり、中学生レベル。

<be動詞>からスタートです！

私が見たのは過去形のお話がメインでしたが、小学生向けの基礎英語の方が内容としては難しいことをやっているかも  
しれません。

しかし侮れないのが、やはり基礎中の基礎をやってくれているところです。

私のような雑草魂で英語を学ぶ者にとって、基礎の基礎はお金を出さなきゃ（教材を買わなきゃ）学べないものだと思  
っていました。

雰囲気もアットホーム。  
ある学校のロック部の日常が舞台なようですよ。

先生は篠原ともえ。昔の不思議ちゃん系の元気キャラから一変。綺麗なお姉さんに！

作り笑顔がむしろ恐いです。

部長はマーティ・フリードマン。凄腕のギタリストです。なぜかバックでかかっている「めっちゃホリデー」。多分マ  
ーティ・フリードマンが弾いていると思われます。

あんなロックな風貌でパワフルな演奏するのに、日本語喋るとおとなしい、やさしい感じでギャップにやられま  
す（笑）。

部員の男の子は、副島淳。名前は日本語ですが、風貌はラテンです。外国人に見えますが、ぜんぜん英語が出来ない！  
というところが面白い。

部員の女の子は、高嶋香帆。可愛い女の子ですが、ちょっとヤンキーっぽい雰囲気が漂っていて、そこがまた魅力。

英語がダメな部員が、少しずつ成長し、英語を身に付けていくところが、等身大の学生に親近感を与えるのではないでし  
ょうか。……まあ、並みの高校生にはレベルが低すぎるでしょうが。

中学生1年生にぴったりの番組だと思います。

—— そんな『ベーシック英語』ですが、嬉しいお知らせ。

この番組はNHKが無料で映像を提供しております。ですから、あなたも今から楽しむことができます！

ただ、プラグインの関係か、私のタブレットでは見るできませんでしたので、スマートフォンでの視聴の場合は、  
自助努力でなんとか方法を見つけていただきたいと思います。

『NHK高校講座 チョー基礎からはじめよう！ ベーシック英語』

<http://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/basiceng/>

※ページの右上にある「放送一覧」をクリックだ！

○ 冒頭の翻訳 ○

勇者の攻撃。スライムに3ポイントのダメージを与えた。  
スライムを倒した。

.....所詮、スライムでしたからね。あっさり倒しましたね。  
痛恨の一撃も、たいして“痛恨”ではなかったなあ。

## 14、楽しく英語力の底上げができる。『NHK高校講座・コミュニケーション英語Ⅰ』

I obtained five points of experience values and 10 gold.  
The enemy had a treasure chest!

しろあです。

ちょっと無理があるかなあ。まあ2年後くらいに解読してみたら、何か分かるかも知れないかな？

前回、すごく簡単な高校生向けの英語番組を紹介しました。  
あまりにも簡単すぎるため、どちらかという、中学生に役立つ内容であったと伝えております。

今回紹介する番組は、同じNHKの高校講座ですが、こちらはもう少し内容の充実した番組になっております。

『NHK高校講座・コミュニケーション英語Ⅰ』

メインに映画評論でもお馴染み、LiLiCoさんが登場。  
フォークルック・ミキヒロ（誰？）という男の子と共に、番組をナビゲートしてくれます。

シェアハウス、“HOME”を舞台としたミニドラマがあり、  
テーマに沿って発展させた英語表現を、LiLiCoさんとミキヒロ君（誰？）から学びます。

生徒役にはドラマにも登場する日本人の少年少女。  
ケンジとリサ。ケンジはちょっと英語苦手かな？という雰囲気がありますが、頑張ってます。  
リサは菊川怜に似ていてなかなか美人ですよ。将来が楽しみです。（オイ！）

LiLiCoとミキヒロ君（だから誰？）との談笑……いや、学習が終わったら。  
今度はさらにグラマーな表現を学ぶために先生の部屋に訪れます。

先生は鳥飼慎一郎さん。多分、「E-NEWS」の英語解説をされている女性の鳥飼さんの旦那さんではないかと、勝手に勘ぐってます。

非常にやさしく英語を教えてください。

ちょっと難しい内容もありますが、ミキヒロ（何やってる人？）と先生がほんわか笑顔で話してくれるだけで、なんとなく分かる気がするから不思議です。

そしてこのコーナーの学習内容がバカにならなくて。  
例えば「get」の使い方を詳しく解説している回がありました。

「get? 得る、って意味じゃないの?!」

そんな単純な解釈ではすぐに英語は行き詰ってしまいます。  
「get」や「have」はかなり幅広い意味、使い方があり、  
英語を使いこなすうえでは欠かせないポイントになってます。

「get」ひとつでも“得る”、“買う”、“取る”など。  
いろんな意味があります。

こういう場合はこうこうこれだから、こっち。

そんな風に考えて使うのはとても難しいと思います。

場合によって変化する体系化することが難しい言葉は、結局は

自然と経験の中で身に付けていく方が簡単。

それには私がやっているような、英語の学習方法があっていると思いますよ。

この番組も嬉しいことに無料で映像、学習資料を提供してくれております。

『NHK 高校講座 ・ コミュニケーション英語 Ⅰ』

<http://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/commu-eng1/>

※画面下にあるタグから「1 学期」を選択して、第 1 回から見ちゃいましょう！

○ 冒頭の翻訳 ○

5 ポイントの経験値と、10 ゴールドを手に入れた。  
敵は宝箱を持っていた！

これは実際のゲームではどういう風に翻訳されているんでしょうかね。

Y o u get a five points experience.

これくらいざっくりとした表現の方がゲームには合う気がしますが。  
気が向いたら調べてみたいと思います。

## 15、メールマガジンを活用しよう！

---

A medicinal herb was in the treasure chest.

しろあです。

いつもゲームをしながら思っていました、敵はどんな感じで宝箱を持っていたのでしょうか？  
背負っていた？ ポケットに入れていた？  
なぜかお金も落としますしね。カツアゲじゃないんだから。

昔々のアニメ『ドラゴンクエスト』はそれに少なからず解答を与えていました。

そのアニメの世界では、モンスターはジュエル（宝石）から生まれてくる。  
ジュエルモンスターなんて呼ばれ方をしていました。  
そのモンスターを倒すことで、もとのジュエルに戻り、それを拾うとお金持ちになれるという。  
.....換金が必要だったかはいまいち覚えてません。多分、そのまま買い物できたのでしょうか。

それでも宝箱の謎は謎のままです。

さて。英語の話を。

無料で英語を勉強するための素材、教材は、すでに湯水のごとく供給されており、  
パソコンさえあれば世界中の人と会話もできるわけで、

実質、あとは行動力のみで、リスニングも、ヒアリングも（あれ、同じだっけ？）、  
英会話も、英文作成も。

なんでもできちゃいます。なぜ英会話教室に高いお金を払って通うのか？ 理解できないほどです。

それはそれでひとつの方法なので、私がとやかくいうことではないのですが。  
無料で英語を学ぶのに有効なひとつのツールをご紹介しますと思います。

はい、よっぽど勘の鈍い方以外は分かってますね？  
.....わざと話をそらすように、ゲームの話をしてましたが。

今回紹介する学習ツールは『メールマガジン』です。 .....タイトルネタばれでした。

メールマガジンというのは「まぐまぐ」などメールマガジン発行をしている場所にアクセスし、  
自分の好きな発行者のメールマガジンを定期購読する、というものです。

有料のものもありますが、基本的には無料です。

さまざまなジャンルで発行されており、自己啓発や、情報収集に利用されております。  
割と有名なその道の方が発行していたりするので、無料といえども馬鹿に出来ないものもちらほら。

どれだけ質の高いメールマガジンに出会えるかは、あなた次第です！

ものにより、毎日発行されているものもあれば、週に2度など。頻度もまちまち。  
内容も英文がガラッと大量にあるものから、やさしい内容のものまでレベルに合わせて選べるでしょう。  
.....レベルに合うものをえらべるかどうかあなた次第ですね。

無料だからといってたくさん採ると、勉強が非効率になります。  
ですから、まずは1つくらいから。しっかりと自分のペースで消化できる雑誌を選びましょうね。

私が利用しているのは『英語は「毎日3分学習」するだけで話せるようになる』というもの。  
石井あきらさんが発行しております。（お世話になってます。）

毎日3分間だけでは、流石に話せるようにはならないでしょうけれど（汗）、  
毎日コツコツ継続することで、間違いなく英語力は育ちます。

単語を分解、そのパーツの意味から、単語を覚えるというアプローチが、

毎回1コあり、それを学ぶだけでもかなり力がついていくのを感じます。

なにせ英単語、とくに長い英単語は、いろんなニュアンス、意味が混合してできているキメラのような構造です。だから、エレメンタルな単語パーツをしっかりと理解することで、10~20個の単語の理解につながるんです。

なかなかいい教材でしょ？

お正月ごろから毎日楽しみに読んでます。実質、英語の部分だけ読んでますので約3分くらいでしょうかね。まじめな方で、きちんと毎日発行されています。

お試しになってはいかがでしょう？

○ 冒頭の翻訳 ○

宝箱の中には薬草が入っていた。

スライムはわざわざ薬草を、宝箱の中に仕舞って持ち歩いていたのでしょうか？  
.....こういう不条理を楽しむのもゲームの遊び心だと思います。

## 16、もしもお金を使うなら……。この本がお薦めです！ vol.1

---

さんざん、英語はお金をかけずにできるようになりますよ。  
そう話してきましたが。

しろあです。

一冊だけ、本屋さんで売っている英語教材をご紹介しますと思います。  
ちなみに私は誕生日プレゼントで買ってもらったので、

**自分ではお金を出していません！**

なぜお金をかけずに英語ができるようになりましようと話してきた私が、  
本を紹介するのか？

それは、効率がいいからです。

そもそも気長に、少しずつ勉強して、3年後、5年後に少しずつのうちに英語ができるようになっている。  
そんなプログラムを紹介しているわけですが。  
やはり勉強していると欲が出てくるものです。

もっともっとできるようになりたい。もっともっと読めるように、しゃべれるようになりたい。  
そう考えた時に、私が紹介してきたプログラムでは残念ながら応えられないのです。

ですが、これはという本を探し出すのは大変。

本屋さんにはずらっとたくさんの本が並んでいますし、  
どの本にも「この本を効果的に使うことによって効率的に英語力を高めることができ、TOEICで〇〇点取れるようになります」とか。  
そんなことが平気で書かれています。

まず気を付けないといけないのは、学校の教科書、参考書のような本は手にとってはいけない、ということ。

学生時代を思い出して下さい。  
文法の説明があり、主要単語を「暗記しないさい」といわんばかりに表記してあり、章の最後にテストがついている。

まあ、3日で嫌になるわな。

ですから、初心にかえっていちから出直そうと思っても疑問文ぐらいで嫌になるわけ。  
それじゃ力がつかない。

ではどんな本が効果的か？！ 次回に続く！

## 17、もしもお金を使うなら……。この本がお薦めです！ vol.2

---

教科書のような、参考書のような本に手を出してはいけない。

しろあです。

そう語りました。

ではどんな本がおすすめでしょうか。

それは英語の単語をイメージで捉えたような本です。

ぱらぱらとページをめくり、どこを読んでもいいような作り。

割合絵がたくさん書かれていて、単語を “日本語の言葉で説明するのではなく、イメージでとらえる” ように工夫されている。

多分こういう本なら疲れないし、好きな時に好きな分だけ読んで楽しめる。

そして着実に英語力を高めることができる。

そんな本がいいでしょう。

……けれども英語中級者になってくると、それでは物足りなくなってきました。

知りたいのは

- ・ 熟語
- ・ ネイティブな言い回し

これです。この2点は重要。だって初心者用の学習書では、折角苦勞して身に付けた英語力で、

ネイティブな言い回しの英語を読解することができないから。

基礎は基礎として大事。

でも、それだけではとても理解できない英文がどんどん出てくる。

試しにビートルズの曲の歌詞でも読んでみて下さい。

中学、高校レベルの英語力ではちんぷんかんぷんな言い回しがガンガンでてくる。

習ったグラマーな読解方法では、変な読解、誤訳になってしまう。

けど、これが。ネイティブの方たちのラフな会話の中の言い回しなのでしょう。

ということで、そんな言い回しに対応できる実践的な力を付けられる英語本が望ましいのです。

……そんなのあるのか？

あるんです！ 次回に続く！

## 18、もしもお金を使うなら……。この本がお薦めです！ vol.3

---

折角英語を勉強して、ある程度できるようになって。  
けど、好きな歌の歌詞が翻訳できない。  
映画を見ているでも単語は分かるのに意味が分からない。

そんなのつまんなくないですか？？

しろあです。

私は高校は出たのですが、工業高校出身でして。  
英語はおまけ教科でなんとなく教わってました。  
レベルは中学程度。だから、さすがに勉強しなくても点数は採れました。

だから普通科の、進学校の高校で学ぶ英語のレベルが私にはわかりません。  
高校レベルの勉強をすれば、冒頭でお話したケースでも対応できるのかも知れませんね。

けれども、基礎的な英語だけを勉強していたのでは、なかなか辿りつくことができない。  
独特の言い回し、熟語をおさえていかないと。  
あと、文脈から経験で分かって来ることもあります。

丁度昨日ELSを聞いている時にこんな文章が出てきました。

”.....with animal products or animal by-products”

(from 1,074)

はじめは「は？」と思いました。「products」は分かります。  
「by-products」も辞書で調べて分かりました。  
けど、言ってる意味が分からない。

でも、2度目にダイアログをリスニングしていると、ピン！ と来ました。

食肉や、動物由来の加工食品（つまり、バターやチーズ）

そのことを言っていたのですね。

こうやって言葉を憶えていくことも大切ですし、こういう気付きで知った言葉の方が忘れません。  
そういう体験を増やしていくためにも、実地の実力をつけていく必要があります。

そんな力を付けることができる本というのが、こちらです。

**「ALL IN ONE」** 出版元： Linkage Club  
ISBN978-4-947747-16-7 ¥1980 (+TAX)

この本ではたったの 419コの例文を使い、英語を学びます。  
419コの例文の中には、基礎的な言い回し、熟語はもとより、  
重要な英文の構造などが含まれております。  
そして、基礎的な英単語にも発展した意味合いの訳が載っていたり、  
重要な文章構造を理解するための解説分も豊富にあります。  
すべての例文を1枚のCDに収めたものが付録で付いて来て、  
リスニングの練習もばっちり。  
ネイティブなスピードが苦手な方の為に、スローバージョンもMP3データで  
別CDに収録。  
などなど。いたれりつくせり。

しかしこの本の本当の魅力はそこじゃないんです！ 続く！

外国人の方から、こんなメッセージが届きました。

「your welcome!」

しろあです。

翻訳すると、「どういたしまして」といったところでしょうか。

「You're welcom!」 が正しい。be動詞がきちんと入らないとね。

さて、『ALL IN ONE』 という書籍をご紹介しました。

英単語、熟語、用例、例文を豊富に網羅しているなかなか凄い本。

しかしこの本の凄さはさにあらず。

普通の学習本は、頭っから勉強していくものですがけれど。

この『ALL IN ONE』 は、どこから勉強してもOKなのです。

たったの 419コ の例文で英語を勉強しようというものです。

その一つ一つの文章に、ほぼ解説が載っています。

その解説を勉強していくことが普通の学習本に相当すると思うのですが……。

この本は別にそれを怠ってもいいんです！

また、頭っから勉強しなくっても良いのです。

苦手なところを集中的に勉強するとか、

この文が気に入ったからその文章を集中的に勉強するとか。

真似して文章を書いてみるとか。

その文章を応用して違う文章を書いてみるとか。

ネイティブな英語を音だけで聞きとる練習をし、

本文を答え合わせとして使用するとか。

とにかく自由に、好きなペースで勉強できるんです！

そもそも私がこの本に魅力を感じたのが、豊富な、活きた熟語が掲載されているところ。

ですから熟語を索引する辞書がわりに選んだようなものなのですが。

気がつけば英語学習の底力をアップするための、重要な教材となっておりました。

非常に密度が濃いため、はじめは凄く疲れると思うのですが。

その分身につくことも確かで、やればやるほど力がついていくのが分かります。

レベルアップを実感できるのもいいですね。

もしも少しだけお金を使っても良い！ とお思いならば、この本を私はおすすめします。

～・～ ～・～ ～・～ ～・～ ～・～ ～・～ ～・～ ～・～ ～・～ ～・～ ～・～

さてさて。

そういうことで第2シーズンは終了したいと思います。

第3シーズンでは英語の勉強が進めば進むほど、英語力の伸び方が上がっていく話をしていきたいと思います。

まあ、英語に限らず学習することは全般的にそうなのですけど。

よろしければ、またお付き合いください。